

**FOR IMMEDIATE RELEASE**  
2021年4月21日

**CONTACT:** Masako Miki  
mmiki@janm.org  
213-830-5636

**声明：JANM はデレク・ショービンの裁判に続き、  
公正さのための闘いを続けていきます。**

昨日のミネアポリスでの判決は、何世紀にもわたって続いてきた偏見と社会的不公正を克服することに国が注力すべきであることを示す重要なリマインダーです。デレク・ショービンを有罪とした陪審員評決は、ジョージ・フロイド殺害が有色人種に対する制度的レイシズムの長い歴史の一部であるという事実をくつがえすものではないことを、当館は認識しています。しかし、この判決が癒しと和解への一歩となると希望を持って考えています。

この裁判だけにとどまるのではなく、この先も人種差別や差別を克服するための闘いを続けていくと、ミネアポリスや全米で声が上がっています。全米日系人博物館（JANM）もその声に加わります。

###